

第12回東アジア地域ダム会議（EADC） テクニカルツアー 小里川ダム見学を実施



あんだまもろ土岐川・庄内川
土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



いのちとくらしをまもる
防災 減災

○日本、中国、韓国で構成される東アジア地域ダム会議が令和6年6月3日～6月7日の5日間の日程で開催されました。

○6日・7日に開催されたテクニカルツアーの中では小里川ダムの見学を実施しました。（見学日は7日）

○小里川ダムでは機能や役割のほか、地域に開かれたダムとしての取り組み内容を紹介しました。



小里川ダムに到着した参加者をお出迎え



ダム下流側の景色を撮影する参加者



ダム堤体内3Fの修理用ゲート室を会場にして、馬場管理支所長が小里川ダムの概要についてスライドで説明。この後3班に分かれて下流広場に移動しました。



ダム堤体から管理支所1Fのふれあい館に移動。地域活性化活動の取り組みとして中京高校の生徒さんが小里川ダムの広報の取り組みについて紹介してくれました。



ふれあい館から隣の道の駅へ移動



下流広場で班ごとに記念撮影



ゲートについて説明する職員



解説してくれた生徒にあたたかい拍手が



「道の駅おばあちゃん市・山岡」のシンボル、巨大木造水車についても中京高校の生徒さんが解説